

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2376000317
事業所名	グループホームおり姫

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい (外部評価項目: 2)	評価
	地域交流の基本を、「利用者が地域に出ること」と考え、外出支援が特定の利用者に偏らないよう、目標達成計画にも取り上げて取り組んでいる。 元気な利用者は地域のお祭りに出かけ、神社に参拝して出店を巡って楽しんだ。 継続して、地域の中学生の福祉体験学習を受け入れている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み (外部評価項目: 3)	評価
	毎奇数月に、隣接する同法人の姉妹ホーム(おり姫)と合同で運営推進会議を開催している。 より多くの家族参加を可能とするために日曜日開催としており、行政(町・福祉課の担当者)や民生委員児童委員も必ず出席している。 会議では、防災関連や利用者の外出に関する課題などが話し合われている。	○
重点項目③	市町村との連携 (外部評価項目: 4)	評価
	運営推進会議が日曜日に開催されているが、必ず市・福祉課の担当者が出席して有益な情報を提供している。 利用者の認定申請の書類提出や各種の報告等で、管理者は月に1~2度市・福祉課を訪ね、友好的な関係の継続を図っている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映 (外部評価項目: 6)	評価
	運営推進会議に出席した家族から、「外出支援の頻度が少ない」との意見があり、今年度の目標達成計画に取り上げて取り組むこととした。 ホームの近況を伝える「おり姫新聞」が年間4回発行され、職員が利用者の近況を綴った「お手紙」と利用者の写真が、毎月家族の許へ届けられている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況(外部評価)が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
4. 市町村との連携	(例示) ① 家族会を定期的(年2回以上)に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的(年2回以上)に発行されている。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	○	○	○	○	○	◎	○	○	◎	○	◎